

「だまし絵」展関連イベント

(兵庫県立人と自然の博物館)

(県美ひとはく連携事業)

ひとはく「だまし絵」セミナー



日時：2009年9月22日(火・祝)

午後2時～午後3時30分

場所：兵庫県立美術館レクチャールーム



1 建物のだまし

講師 山崎義人(人と自然の博物館研究員)

建築や都市などによって構成された空間は、人々の五感によって受けとめられます。実は建築や都市においても、だまし絵のように目の錯覚の効果を活用しているものが多くあります。その事例とそのトリックを紹介します。

2 きつねとたぬきのだまし合戦「講談 おまんだぬきと

細川のおやっさん」出演 河南堂珍元齋とぶんがく茶釜

昔から、人里近くに住んでいるタヌキやキツネは人をだますといわれてきました。怪奇現象の主演を妖怪たちといっしょに担ってきたタヌキ。今回は、淡路のむかし話をもとに“おまん”というタヌキと“細川のおやっさん”というキツネの「だまし合戦」のはじまり、はじまり…。

3 虫のだまし

講師 大谷剛(人と自然の博物館研究員)

たくさんの動物の餌になってる虫たちは、保護色や警告色や擬態でその捕食から逃れようと一生懸命生きています。その中で、ハチのふりをしているものは「ハチ擬態」と呼ばれ、「だまし絵」のように腰のくびれを模様で擬態するものもいます。そんな虫の“だまし絵”を紹介します。



入場無料(観覧券もしくは観覧券の半券が必要)

定員100人(先着順)

場所 兵庫県立美術館 TEL 078-262-0908